



(一社) 交通科学研究会
令和5年度研究討論会プログラム

日時： 2024年1月15日(月) 15:30~17:40 (受付開始 15:00~)
場所： 大阪公立大学 文化交流センター ホール
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階



テーマ：「中山間エリアの高校通学における交通課題に関する取り組み」

大阪府立豊中高等学校・能勢分校は、中山間エリアに位置する学校で、文部科学省のスーパーグローバルハイスクール(SGH)に指定されるなど、グローバルな教育活動に取り組んでおり、地域での進学希望者も多い。しかし、同校の課題として、「通学課題」が挙げられ、近年では進学希望者が通学を理由に入学を断念するなど、入学者の減少・定員割れが続いている。現在、徒歩や路線バス、自動車での送迎といった通学手段があるが、それ以外は自転車通学が最終的な手段となっている。ただし、自転車通学においては、安全面で中山間エリア特有の多くの課題を抱えている。

そこで、2021年度から、高校生に電動アシスト付き自転車という新たな交通手段を提供することで、交通のあり方の学習支援により課題解決力の向上を目指すとともに、地域課題全体の解決への展開を図ってきた。具体的には、生徒たちの運転行動を画像データとして記録し、どのようなリスク行動をとっているか等について分析を行い、その分析結果を使った交通安全教育を実施した。また、高校生たち自身で通学路の道路環境について考えてもらい、いかなる環境整備が必要であるかを議論するなど学習過程においても工夫を加えた。以上の調査研究成果にもとづいて、交通・安全教育に関する課題について、討議を行う。

企画・司会：吉田長裕(大阪公立大学)

スケジュール

15:30~	開会挨拶
15:35~ (20分+質疑応答)	話題提供 ① 国際交通安全学会におけるプロジェクト概要 北村 友人 氏(東京大学大学院教育学研究科)
16:00~ (15分+質疑応答)	② 自転車交通安全教育の実施状況と関連する理論モデル 吉田 長裕 氏(大阪公立大学大学院工学研究科)
16:20~ (15分+質疑応答)	③ 交通インフラワークショップによる高校生の地域課題に関する行動変容 葉 健人 氏(大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻)
16:40~ (10分+質疑応答)	④ 交通安全ワークショップによる高校生の自転車運転行動の分析 石ヶ森 郁弥 氏(大阪公立大学大学院工学研究科都市系専攻博士前期課程)
16:55~ (40分)	討議 モデレータ 中井 宏 氏(大阪大学大学院人間科学研究科)
17:35~	閉会挨拶

認定CPD：土木学会CPDプログラム JSCE23-1568 (2.0単位)

参加費：普通会员:500円、学生会員:無料、賛助会員:会費口数の人数分無料、非会員:1,000円、
非会員(学生):500円

参加登録：定員50名(先着順)の事前申込制となっております。

参加申込は1月14日(日)までに下記申込サイトもしくはQRコードより
お申し込みください。 <https://kokaken240115.peatix.com/>



申込サイト QRコード